



夢☆きらめいて

No. 10

加東市教育委員会/加東市人権・同和教育研究協議会 平成22年11月1日



「人権文化をすすめる市民運動」ポスター優秀作品
滝野中学校 1年 立間 千智さん

目次

● 市同教の活動	2・3
● 市民人権講座	4
● 企業人権学習	
● 小学生の人権作文	5
● 講演会・計画	9～11
● 人権ポスター・標語	12
● 人権トピックス	8

児童虐待などの悲しい報道を耳にするたびに、この詩を、思い出します。

「自分を大切にしてくれる人がいる。」「自分を必要とする人がいる。」「このことを、言葉だけでなく伝えあえることができればどんなにか幸せなことでしょう。そのような家庭や地域には、ひとりひとりの「夢がきらめいて」いるにちがいありません。」

子どもをもつと抱きしめてあげてください。
ちっちゃなこころは、いつも手を伸ばしています。

そうして、その記憶は、優しさや思いやりの大切さを教えてくれたり、ひとりぼっちじゃないんだって思わせてくれたり、そこから先は行っちゃいけないよつて止めてくれたり、死んじゃいたいくらいがないときに支えてくれたりする。

子どもたちに抱きしめられた記憶は、ひとのこころの、奥のほうの大好きな場所にずっと残つていく。

これは、5・6年前、A C 公共広告機構が、テレビや新聞で紹介した詩のタイトルです。とても素敵な詩なので、改めて紹介します。

抱きしめる、という会話
加東市教育長 藤本謙造

「生きがいと幸せを築き合う人間尊重のまちに」

加東市人権・同和教育研究協議会の活動

加東市人権・同和教育研究協議会は、「生きがいと幸せを築き合う人間尊重のまちに」をスローガンに、同和問題の解決を中心課題に据えて、社会の変化に伴い人々の暮らしに顕著に現れるさまざまな人権問題を明らかにしながら、組織体制を整え、教育・啓発活動、人権尊重に基づく学校・園（所）づくり、地域・まちづくりの取組を推進しています。

重点目標

- 地域社会における人権・同和教育の充実・活性化
- 地区ごとに住民が主体的に学習会を開催し、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題を解決するための実践活動を進める。
- 市民人権講座や団体別研修に積極的に参加し、市民一人ひとりの人権意識の高揚を図る。
- 人権意識に基づいたさまざまな交流活動を推進する。

本年度役員 (敬称略)	
会長	堀井 洋一
副会長	秋田 昌也
会計	鳥田 朝子 深田 壽嗣
監事	長谷川 義昭 神戸 泰三

主な事業

【秋津保育園にて】
10月29日(金) 10時～

【異年齢児との関わりを通して思いやりの心を育む】

【東条西小学校にて】
11月9日(火) 予定

【総会

(5月13日)

【馬頭琴の音色に思いを寄せて】

【講師：兵庫教育大学院生 アラタンブフさん】

【理事会 (団体代表19名) 年3回開催】

【東条中学校にて】
1月下旬予定

【③団体別研修推進部会】

【高齢者】

【東条地域】

【連合婦人会】

【心豊かに人生を送るために】

【消防団】

【9月11日(土)】

【講師：小藪実英 氏】

【9月27日(水)】

【講師：岩崎良則 氏】

【10月29日(金) 10時～】

【おじいちゃんは丹波杜氏】

【行政職員】

【11月10日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【11月28日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【11月29日(金) 10時～】

【講師：西田直美 氏】

【11月30日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月1日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月2日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月3日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月4日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月5日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月6日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月7日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月8日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月9日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月10日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月11日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月12日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月13日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月14日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月15日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月16日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月17日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月18日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月19日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月20日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月21日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月22日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月23日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月24日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月25日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月26日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月27日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月28日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月29日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月30日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【12月31日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月1日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月2日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月3日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月4日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月5日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月6日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月7日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月8日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月9日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月10日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月11日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月12日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月13日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月14日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月15日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月16日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月17日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月18日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月19日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月20日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月21日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月22日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月23日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月24日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月25日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月26日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月27日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月28日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月29日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月30日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【1月31日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月1日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月2日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月3日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月4日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月5日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月6日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月7日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月8日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月9日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月10日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月11日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月12日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月13日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月14日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月15日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月16日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月17日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月18日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月19日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月20日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月21日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月22日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月23日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月24日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月25日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月26日(水) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月27日(木) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月28日(金) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月29日(土) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月30日(日) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【2月31日(月) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【3月1日(火) 予定】

【講師：西田直美 氏】

【3月2日(水) 予定】

・ふれあい活動
・その他伝統行事等の伝承
・交流益踊り、お祭り等
③助成金
・基本助成
1万5千円と地区的戸数に応じた額



- 創意工夫し意欲的な取組みに対する助成
(総額55.5万円)
- ・特別助成
馬頭琴の演奏を聞き、国際交流の機会とする。
紙飛行機づくりと飛びコンテスト

- ・创意工夫し意欲的な取組みに対する助成
(総額55.5万円)
- ・特別助成
馬頭琴の演奏を聞き、国際交流の機会とする。
紙飛行機づくりと飛びコンテスト

- ・ふれあい活動
・その他伝統行事等の伝承
・交流益踊り、お祭り等
③助成金
・基本助成
1万5千円と地区的戸数に応じた額

P T A の取組を発表していました。



- 関連事業**
- 兵庫県人権教育研究大会
東播磨大会（加東大会）
7月31日（土）、加東市
兵庫教育大学で開催され、市同教から152名が参加しました。
 - 実行委員会を組織し、多くの委員の協力の下、好評を得て無事終了することができました。
 - 鴨川小学校 P T A
大畑 勝則 会長
『人と人とのつながりを通して育む人権意識』
通して育む人権意識
 - 兵庫県人権教育研究大会
中央大会
10月10日、11日、三田市で開催され、本市から延べ16名が参加しました。

次の2つの分科会で学校、

地区住民学習から

（報告書の中から…）

■社4区の取組

4月3日（土）

『三世代交流ふれあい』

馬頭琴の演奏を聞き、国際交流の機会とする。

紙飛行機づくりと飛びコンテスト

パネルは少し古いのですが、内容は現在にも通じ、

家族のあり方や人としての生き方を問い合わせるものでした。



馬頭琴？ 不思議！



紙飛行機づくり



牧野地区の取組

8月22日（日）

『ひびき愛のパネル』 『ひびき愛』のパネルを

展示した世代交流ふれあいサロンの場で、人権啓発テキスト「人権文化をすすめるために」を配布し、学習を深めました。

また、住民の一人がパネルの表題を清書したことを持懐かしく思い出され、人権に関する話題も広がり、学びも深くなりました。



第四期加東市民人権講座

地域の中で人権教育を推進していただくためのリーダー養成講座として3回開催しました。

第一回目 (7月24日)

第二回目 (8月28日)

「人権・太鼓ロードの取り組みから同和問題を考える」
元大阪市人権博物館学芸員・
あとりえ西濱代表

太田恭治さん



兵庫県人権教育研究協議会
事務局研究員
後藤みなみ(王淑麗)さん



第三回目 (10月16日)
『ケータイ・インターネットの光と影2010』

アドバイザー
山根喜代浩さん



2年前に大阪人権博物館の学芸員を退職され、靴工房を開かれ、被差別部落の文化や伝承を紹介する「人権・太鼓ロード」の活動に取り組まれています。この活動を通して、部落差別解消の取り組みを熱く語られました。

笑顔が一番という気楽な笑いを誘うお話から「体と心と財布の健康」と体を動かしての楽しいワークショッピングでした。そして男女共同参画をテーマに外国人としての目で日本人の意識と現状を熱く語られました。最後に「幸せになる生き方」で締めくくられました。



新着 ビデオ紹介

いわたくんのおばあちゃん
んぼく、戦争せんけえ
ね！ (20分 アニメーション)

戦争は、人の命を奪う最悪の人権侵害ともいえます。
平和や命の大切さを学べるアニメです。



日常の人権Ⅰ・Ⅱ (Ⅰ・Ⅱとも27分)



職場のコニコニケーションと人権 (26分)



心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別に苦しむ人々の心の痛みを伝えます。
「あなた」の心の声を聞いていますか？ (30分)

メンタルヘルスと人権
－あなたの心の声を聞いていますか－

生き活きと働く職場づくりを実現するためのセルフケアと職場のラインケア、また家族の関わり方を考えさせます。

日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。」ドラマで人々の



重ねてまいりました。
職場（企業）においては、企業成果の向上に欠かせない思いやりの人間関係づくり、職場でのいじめ、セクハラ、パワハラ防止に力点を置いた研修を積み上げてきたところです。

互いの人権を尊重するための研修は、企業の社会的責任を果たす上で欠かすことのできないものです。

私たち『企人協』に参加する市内の商店・企業は、
社ブロック（49社）

滝野ブロック（30社）
東条ブロック（29社）

の計108社に及び、企業規模（従業員数）に応じて年会費を納入して自主的な事業展開を行っています。

—受けつづこう確かな実践・明るい職場づくり—

加東市企業人権教育協議会の活動状況

■ 本年度重點目標

- ①企業代表並びに企業内の人権・同和教育担当者等の研修会を開催し、明るく温かい職場づくりをめざす。

②人権・同和教育にかかる社員研修を開催し、豊かな人権感覚を培い、具体的実践に努める。

③企業間、企業と企人協事務局との密なる連携を図り、推進体制の確立と研修内容の充実に努める。

お誘いとお願ひ
未加入の企業・商店の
皆様、ぜひとも、加東市
『企人協』に加入ください。

加入申込は人権教育誌
企人協事務局
TEL 48-3598まで

■本年度の取り組み

ビデオ視聴

加東人権ミニトーク 心の窓 「男女共同参画」つて何?

製作 加東市教育委員會

人權教育課

やさしく明るい職場づくり
にガンバります。

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

夫・パートナーからの暴力や職場などでのセクシャル・ハラスメント等、女性をめぐる各種の人権問題についての電話相談に応じます。

日 時	平成22年11月15日(月)～21日(日)	相談対応者	人権擁護委員
受付時間	11月15日～19日 8:30～19:00 11月20日、21日 10:00～17:00	相談方法	電話相談のみ。無料。秘密厳守。
相談電話番号	「女性の人権ホットライン」 ☎0570-070-810	問合せ先	神戸地方法務局人権擁護課 ☎078-392-1821(内線345)

第四回研修会（10月実施）
「元気になる生き方」～明るい職場つくりをめざして～
講師 後藤みなみさん
健康体操、声出し、笑いありの楽しくて元気が出る講話で、明るい家庭・職場づくりに役立つ研修になりました。

と、言ってくれました。わたしは、それを聞いて、とてもうれしくなりました。わたしは、それ以来、友達が困っていたら声をかけるようにしています。

わたしは言葉遣いに気を付けていると思っています。けれど、絶対に相手を傷つけていないかと聞かれると自信ないです。思わず相手を傷つけてしまう言葉を言ってしまうことや、相手が誤解をして傷ついてしまうことがあるからです。

こんなことがありました。体育の時間にバスケットをしていた時のことです。

「つまらないなあ。勝っても負けてもいいや。」とわたしは、つぶやいてしまいました。チームの子は、それを聞いて、「こっちは一生懸命しているのに・・・」といやな思いをしたのでしょうか。その子とわたしはケンカをしてしまいました。今でも思い出したくない思い出です。言わなければよかったです。

このように、言葉は人を喜ばせる魔法であり、人を悲しませ心を傷つける毒にもなる不思議なものだとわたしは思います。

では、どのようなことに気を付けて言葉を使えばいいのでしょうか。

一つ目は、人を傷つけないうれしい言葉を使うということが大切です。たとえば、「ありがとう」「だいじょうぶ」「ごめんね」など、自分が言われてうれしい言葉を、たくさん使えばいいと思います。

二つ目は、同じ内容でも、言葉や言い方を選んで話すことです。ちょっと言い方をかえるだけで、受け取り方がずいぶん違います。

つまり、相手のことを考えて、言葉を使うことが大切だと思います。

これから、わたしは、人を傷つけないように相手のことを考えて言葉を使うようにしたいと思います。そして、お互いが気持ちのよい言葉を使うことで、みんなが、楽しく毎日をすごせるようになればいいなと思います。



『大切な友達』

米田小学校
5年 安達 今日子

わたしは、友達と過ごす時間が好きです。休み時間にいっしょに遊んだり、勉強でいっしょに考

えたり、友達と過ごしていると一人でいる時よりも、何倍も楽しいからです。

わたしは三年前のある出来事から、友達の大切さを実感しました。

わたしは、いつも仲良く過ごしているAちゃんとその日も楽しく遊んでいました。けれど、ささいなことから口げんかをしてしまいました。わたしは、おこってしまいAちゃんと口をきこうとしませんでした。Aちゃんもわたしと口をきこうとしませんでした。そんな日が何日も続きました。始めはわたしも腹が立っていたので、あやまろうとしませんでした。別に話さなくっていいわと思っていました。けれど、そんな日が何日も続くときみしい悲しい気持ちになってきました。何度もあやまろうと思ったけれど、素直になることができませんでした。

このままではいけないと思って勇気を出し、何日かたってしまいましたが、わたしはAちゃんに「ごめん。」

とあやまりました。けれど、許してもらえませんでした。わたしは、悲しい気持ちになり、どうしていいかわからなくなりました。

何日かして、Aちゃんがあやまってくれました。「いいよ。」と言って仲直りました。わたしがあやまってから何日かたっていたのでびっくりしたけれど、許してくれてうれしい気持ちになりました。それから、今まで通り遊ぶことができるようになりました。もしも、あやまることができていなかったら、ずっと話すことも遊ぶこともできなかっただろうなと考えるとさみしくなりました。

この時、わたしは友達とけんかしてしまったときの悲しさを知りました。何日も口がきけないさみしさを知りました。

このことがあってから、もし、友達とけんかしてしまったら自分からすぐにあやまるように心がけています。そして、むこうからあやまってくれたら、すぐに「いいよ。」と言って、仲直りするようにしています。もう、あんなさみしい悲しい思いはしたくないし、友達にもそんな思いをさせたくないからです。

友達はいっしょにいると楽しいし、声をかけてくれるうれしいし、落ちこんでいるときは元気をもらえるし、わたしにとって宝物です。

だから、わたしは友達を大切にしていきたいです。





『あいさつで友達の輪が広がる』

社小学校
6年 森本 真衣

みなさんは、あいさつを自分からしていますか。私は、自分からあいさつをしています。でも、それは五年生から出来たこと。今、あいさつが出来るのは四年生での努力があったからです。

四年生で私は、あいさつを自分から出来るようになりたいと思うようになりました。四年生になって、まだあいさつが出来ないことがはずかしかったからです。三年生の子でも、大きな声であいさつをしているのに、自分が大きい声であいさつが出来ないのがくやしいと思いました。ふだん発表など、人前に出ることがはずかしく、あいさつも出来ませんでした。でも、私の祖父が

「あいさつをすると気持ちがいいよ。それに相手も気持ちがよくなるよ。」

と教えてくれました。そして私は、まず身近な人にあいさつをしてみようかなと思いました。祖父のこの言葉が私に勇気をくれたと思いました。はずかしがりやな私でも四年生の時、勇気を出して、見守り隊の方にあいさつしました。すると、見守り隊の方は、笑顔であいさつを返してくれました。私は、ただあいさつなんてあいさつをしてるだけでいいと思いました。でもこの時見守り隊の方に教えてもらいました。あいさつは声といっしょに笑顔も大切なことなんだと思いました。それにあいさつをしただけでこんなに気持ちが明るくなるんだ、と思いました。そして私は、もう少し勇気をもって学校の先生にもあいさつをしてみました。すると、先生があいさつを笑顔といっしょに返してくれました。祖父が言ったとおり、あいさつをしてもらった方も気持ちがいいし、あいさつを返してくれるうれしいなと感じました。習い事でも今までしゃべったことのない子にもあいさつをして話しかけてみたりしました。私はいつのまにか、四年生で、友達や知っている先生が増えました。これは、私にとって、すごくうれしいことでした。そして、「毎日五人以上の人においさつをする」目標を立てました。その理由は、あいさつが毎日もっと出来るようにしたかったからです。あいさつをすると気持ちがいいです。でも、自分から進んだと、もっと気持ちがいいです。

それに、相手があいさつを笑顔で返してくれるとすごくうれしい、というようにうれしいことがたくさんあります。だから、五年生になっても笑顔であいさつをすることを続けたいと思いました。そして五年生では、「何人でも、どんな時でもあいさつが出来る」という目標を立てました。あいさつでもうれしさを感じることが出来たからです。

もう一つ、私の中であいさつをするといいことがありました。それは、発表回数が増えたことです。あいさつをすることで、自分に人前に立つ勇気がわいてきました。六年生でもあいさつを笑顔として、自分の発表回数を増やし、友達と知っている先生方を増やしていきたいです。そして、心の輪を広げていきたいです。

私が思うことは、少しでも勇気を出して、あいさつをしてほしいということです。私でも友達や知っている方が増えました。友達がうまくつくれない子でも、あいさつをして、友達をつくってください。私は四年生の時、あいさつをがんばってよかったです。

そして、あいさつをして一番よかったと思うことは、たくさんの友達が出来たことです。あいさつをしていると、いつのまにかたくさんのお友達が出来ているんですね。



『言葉の使い方』

福田小学校
6年 横山 葉月

みなさんはもし言われるならどちらの方がいいですか。何かを順番でしているとき、後ろの人から

「早よしろや」

「早くしてくれる」

どちらがいいですか。

わたしは「早くしてくれる」がいいです。「早くしてくれる」の方が、心が傷つかないからです。

わたし達は、言葉の使い方一つで相手を苦しめたり、悲しませたりします。でも、使い方次第で、楽しませたり喜ばせたりすることもできます。

あるとき、わたしは重いものを持っている友達の手伝いをしました。たいしたことはしていないと思っていたのに、友達は

「ありがとう」

「子どもの人権と健全育成を考える講演会」から(5月23日)

「親から子への贈りもの」 ～生まれて来てくれてありがとう～

講師 加島 ゆう子さん

加島先生は「行列のできる保健室」と言われるほど、養護教諭として多大な活躍をされています。自分自身の体験を交えたお話を聞いていただきました。

《参加者の声》

- ・自尊感情の大切さ、一人ひとりの子どもにハーデルを乗り越える力をつけ「生きる力」をつけていくには、大人の責任が大きい。体験の中からやはり謙虚に自分を見つめ、頑張ってこられたからこそ、人の心にも伝わるのでしよう。
- ・「自分が好きですか?」とてもいい言葉。本当に長い苦しみの中、悲しみの中から晴れの日がやがて訪れる。…それが生きるといふことですね。



解できた。

- ・「あなたはあなたが大好きですか?」という言葉を私も大切に使わせていました。人間関係の大切さを改めて考えさせられました。

- ・「『ありがとう』は子どもを輝かせる魔法の言葉」の意味を大切にしたい。
- ・親の育て方が子どもを左右する。子育ても口先だけでなく心より信頼していくなければと思った。

○この計画は「人権を尊重したまちづくり」を進めていくための基本方針となるものです。

○昨年度末に策定され、今年の4月から十年間計画です。

○平成20年度から5回の策定委員会と13回の起草委員会を開催し、市民の一人ひとりの人権が尊重される市になるように策定されました。



加東市人権尊重のまちづくり基本計画ができました

- また、計画の概要版を作成し各戸配布しています。
- 現在、基本計画を具体的に進めるための行動計画を作成しています。

基本理念

市民の一人ひとりの人権が尊重される自由で平等な社会づくりに向けて、すべての人々が人権尊重の精神を当たり前の社会意識として身につけて行動し、人権を基本とした人間関係が広く社会に根づく「共生社会と人権文化の創造」をめざします。

共生社会と人権文化の創造

「ひとごと」から 「わがこと」へ

すべての市民が人権問題を自らの問題として認識し、解決に向けて行動する社会をめざします。

共生による 「人権文化」の創造

暮らしの中で、すべての市民がお互いの価値観の違いや多様性を認め合い、年齢、性別、障がいの有無などにかかわらず能力を発揮できる社会をめざします。

協働と連携による 「人権のまちづくり」

地域や家庭のきずなを大切にし、行政、教育、NPOなど、さまざまな機関、団体が人権問題の解決にむけて有機的に連携できる社会をめざします。

「人権文化をすすめる市民運動」

ポスター・標語の優秀賞・入賞作品

児童生徒の皆さんを対象に、「人権文化をすすめる市民運動」ポスター・標語の募集を行いました。
ポスター80点、標語139点の応募があり、選考の結果、以下の優秀賞・入賞作品が選ばれました。

[標語の部]

[優秀賞]

友だちは 人の数だけ 作れるよ
やさしさの バトンを未来につなげよう
胸張って 未来の自分に こんにちは
友の声 あなたがしつかり 気づく番
みんなとの 楽しい時間が エネルギー☆

[入賞]

どう思う? 悪口言われた 帰り道
勇気出し かける言葉に いじめなし
思いやり みんなの絆 たからもの
いじめなし 明るい学校 目指そうよ
あなたなら いじめの痛さ わかるよね
遊ぼうよ あなたの瞳が 輝いた
いのちの重さ 軽い命 なんてない
笑顔はね みんながもつてる ひみつのパワー!
かなしいね いじめをするほう されるほう
いじめてる 自分が一番 はずかしい
うれしいな いつもあいさつ ありがとう
いじめなし! みんな笑顔の加東市民!
温かい あなたの言葉で 元氣である
大丈夫 まわりをみれば 仲間がいる
もう止めよう 自分も相手も傷つくイジメ

福田 小学校 6年 時 本 和 佳	滝野 東小学校 6年 三 村 祐 紀
東条西 小学校 6年 松 浦 愛	滝野 中学校 2年 中 島 優 花
東条 中学校 3年 山 本 真 由	東条 中学校 3年 山 本 真 由
社 小 学 校 6年 三 宅 俊 明	社 小 学 校 6年 三 宅 俊 明
社 小 学 校 6年 岡 本 尚 也	福 田 小 学 校 6年 坂 木 恵 莉 賀
米 田 小 学 校 5年 山 本 知 佳	三 草 小 学 校 6年 西 山 若 奈
鴨 川 小 学 校 6年 森 本 真 梨 子	滝野 南 小 学 校 6年 吉 田 晴 夏
滝野 東 小 学 校 6年 今 西 ひな の	東 条 東 小 学 校 5年 松 尾 梨 奈
東 条 西 小 学 校 6年 德 本 鈴 乃	東 条 西 小 学 校 5年 くるみ くるみ
社 中 学 校 2年 大 広 本 鈴 乃	社 中 学 校 2年 仁 祐 仁
滝野 中学校 1年 森 本 悠 香 子	社 中 学 校 2年 真 実



優秀賞受賞10名のみなさんには8月9日人権啓発
展会場（社ショッピングパークBio）にて表彰状と記念品を授与しました。

【ポスターの部】

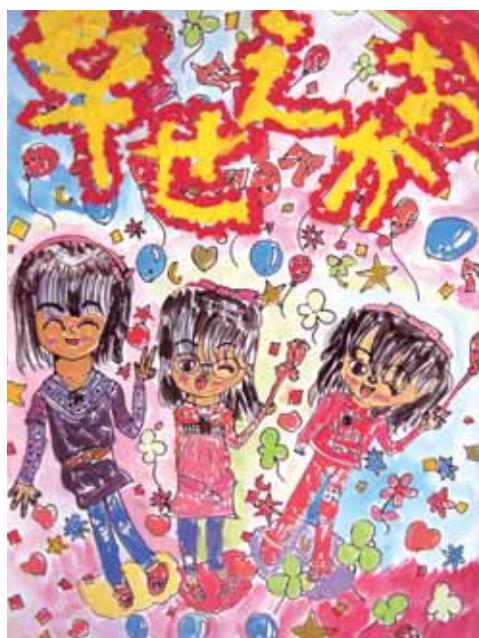
【優秀賞】



社小学校5年 長井 七子



米田小学校2年 堂下 萌々



東条西小学校4年 岸本 菜々夏



社中学校3年 小藪 佳苗

【入賞】



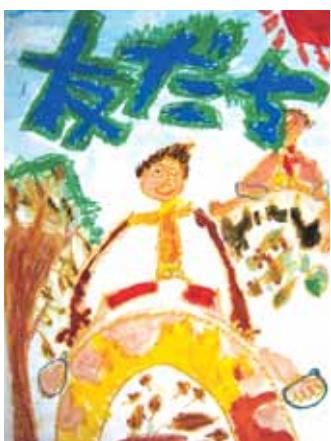
社小学校5年 井上 陵



福田小学校5年 玉井 あかり



米田小学校6年 勝本 真子



三草小学校2年 井登 大輝



鴨川小学校6年 大畠 俊樹



滝野東小学校5年 村上 彩華



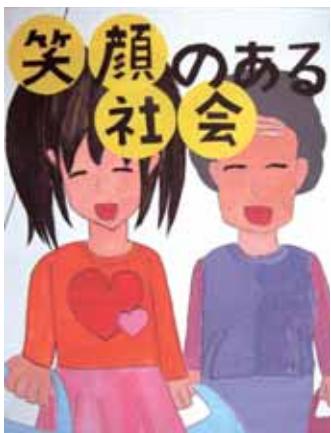
滝野南小学校5年 藤井 瑞那



東条東小学校6年 小坂 鈴音



東条東小学校6年 武中 美香子



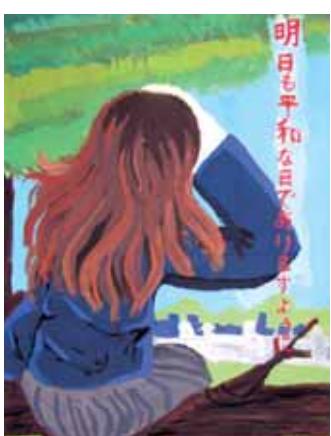
東条東小学校6年 村上 薫



東条西小学校4年 古田 光輝



東条西小学校4年 藤井 鼓湖



社中学校1年 阪脇 悠里



東条中学校1年 小濱 奈菜



東条中学校1年 岸本 七海



人権トピックス



12月4日から10日までの1週間は人権週間です

～生きがいと幸せを築きあう人間尊重のまちに～

加東市は、すべての住民がお互いの人権を尊重し合い、同和問題をはじめ、あらゆる差別のない「生きがいと幸せを築きあう人間尊重のまち」の実現を目指しています。

いろんな催しを通じ、参加者の相互交流を図り、人権尊重に根ざしたもの見方や考え方を身につけ実践していきましょう。

～ 北播磨地域男女共同参画セミナー～

「誰もがいきいきと暮らす地域をめざして」

場所／滝野図書館
会議場

日 時	講 座 名	講 師
11月10日(水) 13:30～15:30	「自分も相手もたいせつにする生き方」 ～誰もが個性を發揮できる社会～	小野市ヒューマンライフグループ 課長 中村和子さん
11月24日(水) 13:30～15:30	「男女ともにいきいきと暮らすまちづくり」 ～素敵な関係づくりの作法を学ぼう～	フリーランスプランナー 川島憲志さん
12月8日(水) 13:30～15:30	「北播磨地域男女共同参画地域推進員だより」 ～こんな近くで頑張っています～ 「誰もがいきいきと暮らす地域をめざして」 ～男女共同参画社会づくりの推進～	北播磨地域男女共同参画推進員 代表 岡 臣子さん 県立男女共同参画センター 所長 横山佐和子さん

発行 加東市人権・同和教育研究協議会
加東市教育委員会

〒679-0292
兵庫県加東市下滝野1-2
TEL 0795-481-3598
FAX 0795-483-7005

人権と福祉のまちづくり フェスティバル

- 日 時 11月28日(日)
午後2時から
- 場 所 滝野文化会館
- 講 演 演題:「介護体験は、自分の老いの
リハーサル」
～30年の介護体験から得たこと～
講師:羽成 幸子さん(カウンセラー)



人権啓発展

期 間	場 所	展示物
12月2日 ～14日	Bio 多目的ホール	市内保育園児による 人権をテーマにした 共同作品の展示

街頭啓発活動

人権週間の期間に実施します。

- 相談日 12月6日(月) 午後4時から
- 場 所 社ショッピングパークBio
(西側入り口)

特設人権相談所を開設します

人権問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。
秘密は厳守されます。

- 相談日 12月6日(月)
- 場 所 社福祉センター 13:30～15:30
はびねす滝野 9:30～11:30
東条ボランティアセンター 13:00～15:00

人権を考える市民のつどい

- 相談日 2月5日(土) 午後1時30分から
- 場 所 滝野文化会館
- 内 容 ☆人権弁論 中学生による発表
☆住民学習実践報告

編集後記

今年の夏は近年で一番の猛暑でしたね。今もまだ夏は残っているし、秋も少しやってきています。ようやく秋の気配を感じられるこの頃。スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋など秋の夜長を楽しみたいものです。